

編集後記

▼先日、濱さんに同行してあかちゃん相談の様子を見学してきました。親戚の子どもと遊ぶ機会もなく、赤ちゃんとはまるで縁遠い生活を送ってきた私にとって、何から何まで未知の領域でしたが、自分にもあんな時代があったのだなと思うと、嬉しいような恥ずかしいような複雑な心境です。(岸本)

▼JR花咲線100周年記念イベントの取材へ。JR花咲線のファンや、ゆるキャラたちの写真撮影に訪れた方も多く、厚岸駅がにぎやかになっていました。▼うみえもん、オーイ★スター君、きわみるくと、厚岸のゆるキャラが勢ぞろいしていました。きわみるくと初めて会ったのですが、思いのほか大きく迫力がありました(笑)(濱)

▼天気の良い日に取材であっけし保育所へ。真新しい保育所で、子どもたちは元気いっぱいお友達と遊んでいて、満面の笑顔を撮っていると、私も子どもたちから元気をもらい、充実した時間を過ごしました。▼厚岸港に初水揚げされたサンマは1*2万8千円とのこと。値段が高くまだ手が届かないですが、値段が落ちていたら刺身や塩焼きで食べたいです。(芳賀)

ひとのうごき

●人口／ 8,906人 (－16)
男／ 4,217人 (－2)
女／ 4,689人 (－14)

●世帯／4,289世帯 (－15)

●出生／ 4人 ●転入／12人

●死亡／13人 ●転出／19人

7月31日現在 ()内は前月比

■発行／厚岸町

■編集／総務課広報統計係

〒088-1192

北海道厚岸町真栄3丁目1番地

TEL 0153-52-3131

FAX 0153-52-3138

URL <https://www.akkeshi-town.jp>

E-mail soumu@akkeshi-town.jp

法人番号 5000020016624



審判として関わることが楽しい

波佐谷 見英さん (30歳)

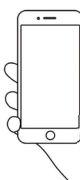
自身もサッカー・フットサルの社会人チームに所属し、練習や試合に出場するなど、忙しい日々を過ごしている。審判としては、「いずれは日本のトップリーグであるFリーグの審判をしたい」と話し、僧侶としても、「色んな人が集まれる、温かいお寺にしていきたい」と、『二足のわらじ』ならではの抱負を話してくれた。

Close up — クローズアップ —

門静の正念寺の僧侶、波佐谷さん。フットサルとサッカーの2級審判員としても活動している、『サッカー審判のできるお坊さん』だ。昨年は、さまざまな年代の試合で審判を務め、現在は、全国規模の大会で主審を務めることができる1級審判員の取得を目指し、研修などに取

り組む。「一生懸命試合する選手たちと、審判として関わることができるのが楽しい」と、やりがいを感じている。

そのほか、町内の少年団のコーチもしており、「子どもが好きで、指導するのも楽しい。低学年の子を担当しており、ボールになじんでもらう練習をしています」と話す。



#あっけしの暮らし

厚岸町公式
Instagram



フォローをお願いします！

7月21日から8月20日までの投稿で、『いいね！』が一番多かった投稿をご紹介します。この投稿は、247件の『いいね！』がありました。





Instagram

akkeshi_no_kurashi
Akkeshi-gun, Hokkaido, Japan

『なつのあっけしたのしまない』での獅子舞演舞！コロナ禍の影響で、厚岸夏まつりが2年連続中止となったため、久しぶりに獅子舞たちが会場を沸かせました。観客も獅子たちも嬉しそう！
#獅子舞
#なつのあっけしたのしまない
2021年8月10日

f 厚岸町公式フェイスブックでもInstagramの投稿を見ることができます！